

臨床研究支援センター便り

本年もどうぞよろしくお願いたします。

日頃より、治験及び臨床研究の実施にご協力をいただき、ありがとうございます。本年はICH-GCP改訂をふまえた日本のGCPガイドランスの改訂と臨床研究法施行を控え、治験および臨床研究を取り巻く環境はさらに変化します。当センターでは、今後もICH-GCPに準拠した質の高い治験と臨床研究の推進、支援に努めてまいります。

【お知らせ】

H30年1月12日18時より

第22回公開セミナー開催

【ご報告】

映画「RARE」上映会開催

(H29年11月17日15時～18時)



平成30年 **1/12** (金) 18:00～19:30

信州大学医学部 松医会講堂 第2臨床講堂 (臨床医学棟5階)
長野県松本市旭3丁目1-1 信州大学松本キャンパス

後援 信州大学医学部附属病院 病院長 本田 孝行

講演 座長 信州大学医学部附属病院 臨床研究支援センター センター長 奥山 隆平

I 基調講演

「医師による医療機器開発への取組の課題や開発マインドについて
～「Archelis (歩けるイス)」他の開発事例を基に～」
千葉大学 フロンティア医工センター 准教授 川平 洋氏

II 特別講演

「異業種からの医療機器開発への取組について
～研究者との医療機器共同開発の取組み方、開発後の販売戦略～」
株式会社ニートー 代表取締役 藤澤 秀行氏

主催 信州大学医学部附属病院 臨床研究支援センター ☎0263-37-3389

共催 信州大学医学部 医学部医務推進機構 大学病院臨床試験 (JHCT) アライアンス
信州大学医学部 医療開発委員会事務局 信州大学医学部附属病院 近未来医療推進センター
信州メディカル産業振興会



基調講演は千葉大学 川平 洋先生をお迎えします。ご自身の「Archelis」等の開発経験談を含め、研究者による医療機器開発への取り組みにおける課題や開発マインド等についての興味深いお話になると思います。

希少疾患の患者と家族、臨床試験に臨む医師の姿を描いた素晴らしいドキュメンタリー映画「RARE」の上映会を開催しました。この映画を日本へ紹介したいと交渉し、日本語翻訳を中心的に担った高校生の迫田菜之さんが上映に先立ち、映画の紹介を中心に講演くださいました。

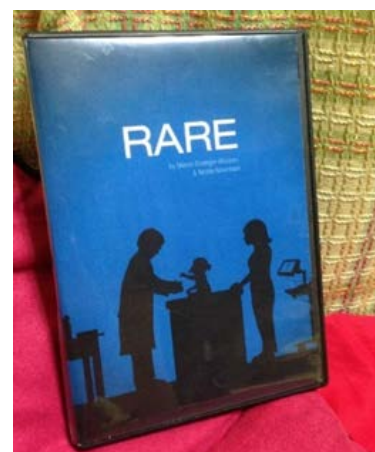
参加者は一般の方、製薬企業の方、医療従事者、研究者、大学の教員、研究支援者と多岐にわたるバックグラウンドの方が集まってくださいました。

講演会後の懇談では、映画の感動冷めやらぬ中、多数の参加者の方が、それぞれの立場からの感想や臨床試験、希少疾患への思いをお話くださいました。

迫田さん、そして参加者の皆様、素晴らしい上映会を作り上げてくださったことを心より感謝いたします。

映画「RARE」

アメリカのスタンフォード大学で制作された医療系ドキュメンタリー映画。希少疾患ヘルマンズキー・パドラック症候群と診断された主人公の少女の母が患者団体を設立し、様々な働きかけを経て、アメリカ国立衛生研究所で臨床試験を実践するまでに至る道のりを記録した作品。



新入職員紹介「よろしくお願いたします。」

H29年12月より

小林 邦俊

治験事務局部門

臨床検査技師

編集・発行



信州大学 医学部附属病院
SHINSHU UNIVERSITY 臨床研究支援センター

Shinshu University Hospital, Center for Clinical Research / Shinshu CCR

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

TEL:0263-37-3389

E-Mail: ccrkenkyu@shinshu-u.ac.jp

担当: 山浦